W

空間デザイン学科
Department of Design and Architecture

研究室 | デザインマネジメント研究室　教員 | 細野 幸敏　カテゴリー | デザイン

産学連携によるデザイン開発サポート　ーその1：サポート体制ー

産学連携デザイナー育成プロジェクト 2013-2014

背景（コンセプト）

魅力あるモノづくりには、デザインは欠かせません。しかし、中小企業の多くは、優れた技術を持ちながら、デザインをうまく取り入れられないのが現状で、デザインを学ぶ学生は、製品開発に触れる事が少なくデザイン開発を体験しないまま社会へ出るのが現状です。「産学連携デザイナー育成プロジェクト 2013」では、中小企業の技術を活かし、実践的なデザイナーの育成と新しいものづくりの展開で下請けからメーカーへ企業の成長を目指します。

スケジュール

マッチング会 → 企業訪問 → プレゼン 1 → プレゼン 2 → 最終プレゼン

マッチング会　スタート

グループ（企業の方、コーディネーター、学生）のメンバーの顔合わせと依頼内容の確認を行います。

企業訪問　2週目まで

各グループが企業を訪問し、作業工程の確認や製品の見学をします。また、実地調査なども行います。

プレゼン1　2－3週目

学生はコンセプトやターゲット、アイデアを発表します。

プレゼン2　6－7週目

さらにアイデアを練り、ここでデザイン案を発表します。

最終プレゼン　9－10週目

最終的なデザイン案を全グループの前でプレゼンします。

プロジェクト内容

中小企業から、デザイン開発したい商品を募集し、学生デザイナーがグループワークで商品を取り巻く環境などを分析し、コンセプトを決め、数回のプレゼンテーションを経て最終プレゼンテーションを行います。
中小企業から募集した開発テーマに対し、学生の考え出す柔軟なアイデアを経験豊富なコーディネーターがサポートして、チャレンジ精神と的確なフォローでイノベイティブな商品開発を目指します。

産学連携デザイナ実践プロジェクト2015

産学連携モノづくりデザインサポート 2016-2017

マッチング会

プレゼン 2

交流会